研究協力のおお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学病院

リハビリテーション科

記

研究の名称	人工膝関節手術後患者の疼痛に影響を与える因子の分析
対象	2020 年 4 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日までの期間に人工膝関節手術が行われた患者さんの診療情報を研究に利用いたします。本院では、300 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2026 年 5 月 31 日
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>利用目的：平成の間に最も患者数が増加した整形外科疾患は関節症であり、この増加に伴い人工膝関節手術の件数も増加していますが、平均在院日数は短くなっています。つまり、人工膝関節手術を受ける患者さんは増えていますが、術後のリハビリテーション治療を行う期間は短縮しています。日常生活の自立や社会復帰・社会参加を促進するためには、術後の痛み（疼痛）をコントロールして、早期に膝関節機能および歩行能力を改善させることが重要です。しかし、術後の疼痛には多くの原因があり、本院では術後の疼痛に影響を与える因子が今のところ明らかになっておりません。そこで、本研究は、「人工膝関節手術後患者における疼痛に影響を与える因子を分析すること」を目的として、その結果を今後のリハビリテーション治療に活用したいと考えています。</p> <p>利用方法：患者さんの情報を、本院の診療記録から収集し、抽出した情報を基に統計解析を行います。抽出する診療情報は、診療情報と同様に厳重に管理され、個人を特定できる情報が漏れることはありません。研究結果は、個人を特定できないように対処したうえで、学会や学術誌で発表される</p>

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学 病院長 殿
大阪医科薬科大学病院
研究責任者 佐藤 久友 殿

課題名	人工膝関節手術後患者の疼痛に影響を与える因子の分析
-----	---------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）